

NEWS RELEASE

 FA・IT 統合ソリューション「e-F@ctory」を強化するソフトウェア製品を拡充
米国 ICONICS, Inc. 買収に関するお知らせ

三菱電機株式会社は、製造現場のシステム監視とプロセス制御を行う SCADA^{※1}・IoT 分析ソフトウェアなどを開発・販売する米国のソフトウェア会社 ICONICS, Inc. (アイコニックス社。以下、ICONICS 社)の株式を追加取得し、三菱電機グループとして 100% 子会社化します。ICONICS 社のソフトウェア技術と当社の FA (ファクトリーオートメーション) 技術を融合することで、エッジコンピューティングを含め「e-F@ctory (イーファクトリー) ^{※2}」を強化するソフトウェア製品の拡充を図ります。

なお、本取引は米国関係当局からの認可取得を前提として、19年度中に完了する予定です。

※1 Supervisory Control and Data Acquisition の略。シーケンサなど FA 機器による生産現場などの監視制御やデータ収集を行うソフトウェア

※2 FA 技術と IT を活用し、開発・生産・保守の全般にわたるトータルコストを削減する三菱電機の FA 統合ソリューション

ICONICS 社の概要

社名	ICONICS, Inc.
代表者	Russell L. Agrusa
所在地	100 Foxborough Boulevard, Foxborough, MA 02035, USA
設立	1986年6月
事業内容	SCADA 製品の開発、販売、サービス
ホームページ	https://iconics.com/

ICONICS 社への出資の狙い

製造業での IoT 化ニーズが高まる中、当社はエッジコンピューティング領域のソフトウェアプラットフォームである「Edgecross^{※3}」に対応した各種ソフトウェア製品群を投入し、e-F@ctory の推進を強化しています。

一方、ICONICS 社は、FA・PA／社会インフラ・ビル管理等の幅広い分野向けに、競争力のある監視制御用ソフトウェア製品を開発、グローバルに販売しています。

当社は今回、ICONICS 社を子会社化することにより、同社の保有するソフトウェアの開発資産、ノウハウ、及びエンジニアを獲得し、e-F@ctory を実現する製品の開発力を強化します。これにより、IoT 化などのさまざまなニーズに対応したソフトウェア製品を提供することで、製造現場でのデータ活用による生産性や品質のさらなる向上に貢献します。

※3 FA と IT を協調させるオープンな日本発のエッジコンピューティング領域のソフトウェアプラットフォーム

商標関連

「e-F@ctory」は三菱電機株式会社の登録商標です。

「Edgecross」は一般社団法人 Edgecross コンソーシアムが登録商標出願中です。